

「型絵染」の魅力をひも解く

型絵染^{かたえぞめ}の人間国宝であった稲垣稔次郎^{としじろう}（1902-1963）は、伝統的な制作技法による制約がある中で、意匠を凝らした革新的な作品を次々と生み出しました。日本の伝統的な染の一技法である「型染」^{かたぞめ}は、型紙に図柄を彫り抜き、その空白部分に糊を置いて防染したあと、周囲を染料で染めていきます。しかし、同じ手法で制作された稲垣の型染は絵画性が強く、「型絵染」と呼ばれ、具象的なモチーフを用いて、型染の新しい意匠を生み出した第1世代として知られています。

まず、稲垣は自然の風物をスケッチすることを重視していました。稲垣はスケッチする際、「物そのものを写さないで、物のおとす影を写す」と言います。つまりこの段階からすでに、単純化され平面化された形を見ていたのです。さらに、日常の風物をモチーフ^{かつら}にすることが多く、竹藪の多い京都の西南部にある桂に住んでいた稲垣は、《竹林図の着物》をはじめとした竹林を用いた図案を多く残しています。他に《新緑の東山》など京都の風物を描いたシリーズ、愛読していた日本古来の物語を絵画化した《平家物語》、さらには寅年生まれらしく《虎》シリーズなどといった名作もあります。

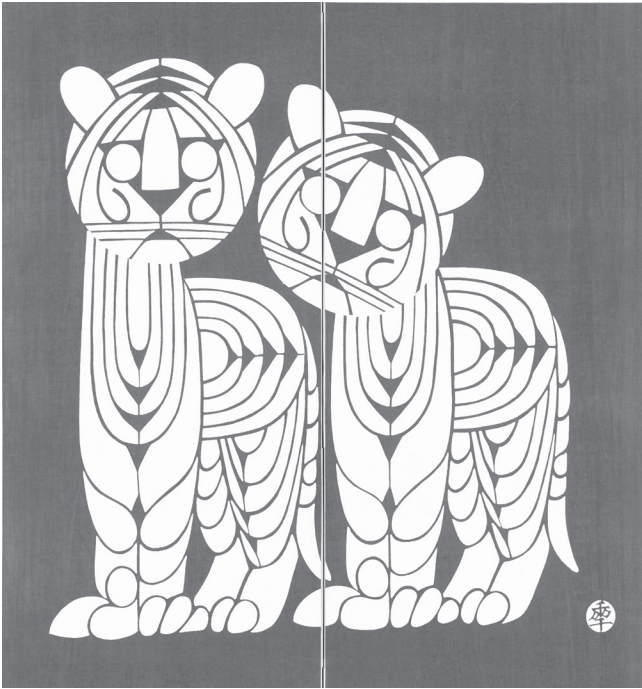
そして、技術的な面での革新といえば、「吊^{つり}（図柄同士や型枠と図柄の繋ぎ）」の使い方です。型絵染では細

かな図柄を彫り抜くので、型紙がバラバラに分解しがちになります。そのため、それを避けるための連結役である「吊」が必要となります。ところが稲垣は、どんな複雑な図柄の場合であっても、図柄自体を互いに繋ぎ合わせることによって「吊無し」の型彫を生み出しました。つまり「吊」を図柄の一部として巧みに取り込んだのです。

また、稲垣は「小綺麗なばかりでは面白味に欠ける」と言います。その言葉の通り、例えば、稲垣は色染めの制作過程で生じる、普通なら失敗としがちな染料の擦れや滲みなどを敢えて作品に取り入れたりしています。このような稲垣の偶然性を楽しむ「遊び心」もまた革新的な作品を創造するための重要な部分となっているのです。

2023（令和5）年は、稲垣稔次郎の没後60年目にあたります。この節目の年に、コレクションルーム夏期の特集「人間国宝 稲垣稔次郎－遊び心に触れて－」では、寄贈を受けて新しく収蔵した稲垣の作品を中心に紹介しています。この機会に、稲垣の卓越した個性的な表現とその「遊び心」を手がかりとして、型絵染の奥深さとその魅力の一端に触れていただけたら幸いです。

（当館学芸員 長尾衣里子）



稲垣稔次郎《二匹の虎》1955（昭和30）年



コレクションルーム 夏期

京都市京セラ美術館
Kyoto City KYOCERA Museum of Art

「特集」人間国宝 稲垣稔次郎－遊び心に触れて－

2023年6月23日〔金〕－ 9月24日〔日〕 本館 南回廊1階

出品リスト

※🔊：音声ガイド
※前期：6/23～8/6 後期：8/8～9/24
※都合により、出品作品を変更することがございます。
※リスト掲載順と展示順は必ずしも一致しません。
※印は個人蔵です。

No.	登録番号	作者	生没年	作品	制作年	形状・材質	サイズ（cm）	初出展	会期	音声ガイド
「特集」人間国宝 稲垣稔次郎－遊び心に触れて－										

日常にあるもの										
1	工- 990	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	夏草図の着物	昭和 30 年	型絵染 絹 着物	156.0×154.0			
2	※	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	流水図の着物	昭和 35 年	型絵染 絹 着物	150.0×120.0			
3	※	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	竹林図の着物	昭和 33 年	型絵染 絹 着物	154.0×121.0			
4	工- 1043	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	もみじ模様の着物	昭和期	型絵染 絹 着物	164.5×124.0			
5	工- 1001	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	竹林	昭和 32 年	型絵染 紙 額	38.1×52.9			

6	工- 1004	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	竹林	昭和 32 年	型絵染 紙 額	38.0×52.1			
---	---------	-------	-----------	----	---------	---------	-----------	--	--	--

「特集」人間国宝 稲垣稔次郎－遊び心に触れて－

技術力と遊び心										
7	工- 1011	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	庭模様の着物	昭和 32 年頃	型絵染 絹 着物	149.0×122.0			
8	工- 992	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	野草と疋田模様の着物	昭和 30 年頃	型絵染 絞り染め 紬 着物	161.0×128.5			
9	工- 35	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	牡丹之図和紙糊絵屏風	昭和 18 年	筒描糊絵 紙 屏風 二曲一隻	169.0×176.0	第6回新文展（特選）		🔊
10	工- 896	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	二匹の虎	昭和 30 年頃	型絵染 布 屏風 二曲一隻	85.5×79.8			
11	工- 900	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	一匹の虎	昭和 35 年頃	型絵染 布 屏風 二曲一隻	84.2×79.6			
12	※	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	紙本型絵染平家物語屏風 敢行・ひよどり越え	昭和 34 年	型絵染 紙 屏風 二曲一隻	77.0×77.0			
13	※	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	紙本型絵染平家物語屏風 浮世	昭和 34 年	型絵染 紙 屏風 二曲一隻	74.3×73.8			
14	※	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	紙本型絵染平家物語屏風 大仏炎上	昭和 34 年	型絵染 紙 屏風 二曲一隻	74.0×74.0			
15	※	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	紙本型絵染平家物語屏風 屋島落ち	昭和 34 年	型絵染 紙 屏風 二曲一隻	75.9×73.8			
16	工- 898	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	紙本型絵染平家物語 ひよどり越え	昭和 34 年	型絵染 紙 額	73.8×73.8			
17	工- 1048	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	嵐山の川遊び	昭和期	型絵染 紙 額	23.3×32.8			
18	工- 1014	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	清水寺界限	昭和 33 年	型絵染 紙 額	27.7×50.5			
19	工- 1047	稲垣稔次郎	明 35－昭 38	茶つみ	昭和期	型絵染 紙 額	34.0×45.0			

アンケートへのご協力のお願い

本日はご来館いただき誠にありがとうございます。右記 QR コードより、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

No.	登録番号	作者	生没年	作品	制作年	形状・材質	サイズ (cm)	初出展	会期	音声ガイド
20	工-1029	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	加茂川堤を行く葵祭	昭和 34 年頃	型絵染 紙 額	24.9 × 31.8			
21	工-1050	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	新緑の東山	昭和期	型絵染 紙 額	24.6 × 32.2			
22	工- 986	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	東山暮色	昭和 30 年	型絵染 紙 額	26.4 × 32.3			
23	工-1025	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	時代祭	昭和 34 年	型絵染 紙 額	23.0 × 36.4			
24	工-1026	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	梅尾の秋色	昭和 34 年	型絵染 紙 額	29.9 × 36.4			
25	工-1031	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	五条坂	昭和 35 年	型絵染 紙 額	23.2 × 35.6			
26	工- 979	稲垣稔次郎	明 35 - 昭 38	東寺の朝市	昭和 27 年	型絵染 紙 額	29.5 × 36.1			

上村松園 ―初期から最晩年まで―										
27	日- 863	上村松園	明 8 - 昭 24	人生の花	明治 32 年	絹本着色 軸	175.5 × 101.0		前期	
28	日-1184	上村松園	明 8 - 昭 24	涼風	明治 29-30 年頃	絹本着色 軸	43.1 × 33.6		後期	
29	日- 864	上村松園	明 8 - 昭 24	人生の花	明治 32 年	絹本着色 軸	161.0 × 86.5			
30	日-1160	上村松園	明 8 - 昭 24	秋はれ	大正期	絹本着色 軸	107.7 × 40.5			
31	日- 307	上村松園	明 8 - 昭 24	待月	大正 15 年	絹本着色 軸	193.2 × 92.8	第 7 回帝展		
32	日-1044	上村松園	明 8 - 昭 24	春光	昭和初期	絹本着色 軸	128.0 × 41.0			
33	日- 83	上村松園	明 8 - 昭 24	晴日	昭和 16 年	絹本着色 額	76.0 × 88.0	第 6 回市展		
34	日-1097	上村松園	明 8 - 昭 24	初夏の夕	昭和 24 年	絹本着色 軸	62.5 × 71.3	松坂屋現代美術 巨匠作品鑑賞会展		
活気あふれる自然										

35	工- 037	谷口幸珉	明 39 - 平 10	彫金初夏飾盆	昭和 20 年	彫金 銅	高 3.5, 直径 30.5	第 1 回京展（中部 日本新聞社賞）
36	工- 030	森野嘉光	明 32 - 昭 62	塩菜枇杷図花瓶	昭和 16 年	陶器	高 37.5, 胴径 38.0, 口径 18.0	第 4 回新文展
37	工-193	八木一舂	明 27 - 昭 48	青磁柳枝紋花瓶	昭和 10 年頃	磁器	高 32.5, 胴径 13.7, 口径 10.5	
38	工- 079	楠部彌式	明 30 - 昭 59	彩甌花宴	昭和 52 年	磁器	高 26.3, 胴径 25.0, 口径 16.0	第 9 回改組日展
39	工- 405	河合卯之助	明 22 - 昭 44	若萩色絵鉢	昭和 33 年頃	磁器	高 9.9,口径 22.5	
40	工- 088	（六代） 清水六兵衛	明 34 - 昭 55	染付瓜文花瓶	昭和 7 年	磁器	高 31.3, 胴径 28.2, 口径 12.0	
41	工- 418	河合 紀	大 15 - 平 14	紫陽花瓶	昭和 50-60 年代	陶器	高 23.3,胴径 25.1, 口径 10.5	
42	工-109	（五代） 清水六兵衛	明 8 - 昭 34	青華手桶水指	大正 4 年	陶器	高 16.5, 胴径 19.0	
43	工- 621	北大路魯山人	明 16 - 昭 34	蟹絵鉢	昭和 10 年頃	陶器	高 8.3, 胴径 26.2, 底径 12.8	
44	工- 517	沼田一雅	明 6 - 昭 29	おしどり	昭和初期	陶器	14.5 × 23.0 × 16.0	
45	工- 942	津田信夫	明 8 - 昭 21	鼓豆流水	昭和 18 年	鍍金 青銅	高 27.8, 胴径 19.0, 口径 15.3	
46	工- 598	宮下善爾	昭 14 - 平 24	方形の海	昭和 63 年	陶器	28.0 × 28.0 × 28.0	個展「土-華麗なる変身」 (ギャラリー白,大阪,1988年)

No.	登録番号	作者	生没年	作品	制作年	形状・材質	サイズ (cm)	初出展	会期	音声ガイド
47	日-186	伊藤小坡	明 10 - 昭 43	夏	大正 9 年	絹本着色 額	136.0 × 88.0	第 2 回帝展		
48	日-129	西山翠嶂	明 12 - 昭 33	槿花	大正 12 年	絹本着色 軸	129.0 × 85.0	日本美術展覧会		
49	日-122	案本一洋	明 26 - 昭 27	送り火	大正 5 年	絹本着色 二曲一隻 屏風	161.5 × 236.0	第 10 回文展		
50	日-152	野長瀬晩花	明 22 - 昭 39	初夏の流	大正 7 年	木綿着色 六曲一隻 屏風	176.5 × 555.0	第 1 回国展	前期	
51	日- 608	北野恒富	明 13 - 昭 22	いとさんこいさん	昭和 11 年	紙本着色 二曲一双 屏風	各 159.5 × 172.8	改組第 1 回帝展	後期	
52	日-145	菊池契月	明 12 - 昭 30	少女	昭和 7 年	絹本着色 額	118.5 × 145.5	第 8 回菊池塾展		
53	日- 035	秋野不矩	明 41 - 平 13	砂上	昭和 11 年	紙本着色 額	162.0 × 214.0	昭和 11 年文展 鑑査展		

夏をとらえる										
54	日- 346	北野恒富	明 13 - 昭 22	浴後	明治 45 年	絹本着色 額	161.0 × 86.2	京都高島屋呉服店 風俗画展		
55	日- 785	菊池隆志	明 44 - 昭 57	爽夏	昭和 4 年	絹本着色 額	217.0 × 87.0	第 10 回帝展		
56	日- 036	寺島紫明	明 25 - 昭 50	九月	昭和 11 年	絹本着色 額	190.0 × 128.0	昭和 11 年文展 鑑査展		
57	洋- 016	中村研一	明 28 - 昭 42	瀬戸内海	昭和 10 年	油彩 額 キャンバス	184.0 × 256.0	第二部会展		
58	洋-165	黒田重太郎	明 20 - 昭 45	渚に座せる女	大正 11 年	油彩 額 キャンバス	50.0 × 65.0	滞欧作		
59	彫- 041	松田尚之	明 31 - 平 7	白光に浴す	昭和 7 年	ブロンズ	152.0 × 90.0 × 81.0	第 13 回帝展		
60	日- 054	山元春挙	明 4 - 昭 8	山上楽園	大正 11 年	絹本着色 額	236.0 × 176.0	第 4 回帝展		
61	日-191	小松 均	明 35 - 平 1	夏山	昭和 32 年	紙本墨画 額	215.0 × 163.0	第 42 回院展		
62	日- 356	三輪晁勢	明 34 - 昭 58	くるみの雨	昭和 54 年	紙本着色 額	192.5 × 129.0	第 11 回改組日展		
63	洋- 481	伊藤快彦	慶応 3 - 昭 17	鴨川真景図	明治 30 年	油彩 額 キャンバス	32.0 × 135.0			
64	洋- 049	浅井 忠	安政 3 - 明 40	グレーの柳	明治 34 年	油彩 額 キャンバス	59.5 × 79.5	滞欧作		
65	洋-199	伊藤久三郎	明 39 - 昭 52	合歓の木	昭和 14 年	油彩 額 キャンバス	130.0 × 160.0	第 26 回二科展		
66	洋- 009	高間惣七	明 22 - 昭 49	夏の海岸風景	昭和 9 年	油彩 額 キャンバス	111.0 × 161.0	第 15 回帝展		
67	版-129	木村秀樹	昭 23 -	Lavender Mist	平成 7 年	シルクスクリーン アクリル キャンバス	162.0 × 130.0	個展 (ヨウ・アートギャ ラリー、大阪、1995 年)		

漫画的表現のいま・むかし										
68	日- 606	富田溪仙	明 12 - 昭 11	大津絵巻	大正 - 昭和初期	紙本着色 卷子	32.5 × 386.7			
69	日- 982	澤部清五郎	明 17 - 昭 39	狂言 膏薬ねり	昭和 35 年頃	紙本着色 軸	33.8 × 43.8			
70	日- 867	神坂雪佳	慶応 2 - 昭 17	小督	大正期	絹本着色 軸	114.0 × 42.0			
71	版- 007	横尾忠則	昭 11 -	責め場	昭和 44 年	シルクスクリーン 紙	90.5 × 66.5	第 6 回バリ青年 ビエンナーレ		
72	版- 494	山本容子	昭 27 -	Alice's Adventures in Wonderland	平成 20 年	ソフトグランド・エッチング ガッシュ 紙 12 枚	各 28.0 × 39.5			